

君を想う

ひそかな愛の詩



第1代 オーナー
ミスターK

オーナーからのメッセージ

ククク!! 選手の皆さん1シーズン大変ご苦労様でした。今シーズンの皆さんの活躍は私の耳にも届いており、大変嬉しい限りです。昨年に続く南部杯制覇、初のリーグ制覇、そして東北大会三位、素晴らしいじゃありませんか。愉快痛快です。

しかしながら、一つ残念なことがあります。それは反則の数です。昨シーズンに比べて大分減っているじゃないですか!! 私はアイスホッケーの血生臭さが好きなんです。若者たちがバックという一つの欲望を激しく奪い合い、傷付け合い、そして鮮血が舞う瞬間こそがアイスホッケーの真の醍醐味ではないですか!!...おっと、失礼、興奮して裏の私が出てしまいました。表向きの私はアイスホッケークラブのオーナーでしたよね。大変申し訳ございません。それでは選手の皆さん、来シーズンもフェアプレーで宜しくお願いしたいと思います。ククク!!



僕らはみんな生きている、生きているから楽しいんだ!!
そして歌うんだ!!

第11回 フレンドシップ 2009
ピーウィー国際アイスホッケー
'09.4/28-5/5 八戸記念大会



走り抜けた1シーズン
奇跡の軌跡、今ここに蘇る!!



第1代 監督
石藤 秀満

石藤 秀満
北辰工業社会人アイスホッケー部監督



皆さん、今シーズンお疲れ様でした。三月二十九日を以って今シーズンが終了した旨をオーナーに報告に参りました。さて、今シーズンの結果ですが、市内の大会におきまして、優勝二回、三位一回と昨年以上の好成績を残すことが出来ました。選手の皆さんは大変良くやってくれたと思います。

また、兼ねてから目標としておりました東北大会へも出場することができ、三位になることもできました。過密なスケジュールの東北大会は、楽しい思い出の一ページとして参加された選手の心に刻まれる事となると思います。

三年目となる来シーズンは、数名の入部者があります。新入部員に負けないよう頑張ります。

いつの日か、優勝トロフィーを四つ並べてみたいものです。お疲れさまでした。

監督より一言

キャプテンより1シーズンを終えて...

皆様、1シーズン大変お疲れ様でした。終われば早いもので、特に最終戦は見事な散りっぷりでしたね。東北大会で終わった方が気持ち良かったと考えている選手もいることではないでしょうか? 振り返れば日向選手の結婚式もありましたね。競技以外でも仲間としての付き合いが出てきたんだと感じた方も多いのでは? また篠原選手におかれましては、夜の商売ということでなかなか出席出来ないのではと皆で心配していたのですが欠席は一度だけでしたね。オフィシャルにはなかなか出席出来なかったけど東北大会には客に嘘をついてまで来てくれましたね! 東北大会といえばGK山田選手もわざわざ佐賀から飛んできてくれましたね。防具も持たずに...。おかげで帰りのバスが変な空気で気持ち悪かったのを昨日のこのように覚えています。

今シーズンは新たに4名の選手が加わり、ライバルチームも増えました。シーズン後半は、インカレ&国体の影響で過密日程となりましたが、終わってみれば実りあるシーズンでそれぞれ得るものが多かったのではないのでしょうか。来シーズンの社会人リーグはどこが強いのかまったく分かりません。この乱世を戦い抜くためにも今はゆっくり休んで鋭気を養い、夏の終わりにまた会いましょう! それではお元気で! お疲れ様でした。



第1代 キャプテン
田島 理成

編集後記

選手の皆さんお疲れ様でございました。私はホームページの管理等、裏方で密やかに活動してまいります。ホームページは楽しんでご覧頂いておりますでしょうか? 現在、素人アイスホッケー部も作成中でございますので、完成に至りました際には是非ご覧頂ければ幸いです。



09-10 SEASON スケジュール

2009

- 5月 ピーウィー国際アイスホッケー八戸記念大会
- 8月 真夏のファン感謝祭 in 白浜ビーチ
- 10月 財団法人 南部町健康増進会公舎理事長杯争奪 第15回青森県社会人アイスホッケー大会
- 11月 第23回青森県社会人会長杯アイスホッケー大会

2010

- 1月 第33回青森県社会人アイスホッケーリーグ
 - 3月 第23回東北クラブチームアイスホッケー大会
- 丸谷資重朗杯争奪 第18回青森県社会人アイスホッケートーナメント
- 打ち上げ

発行・編集

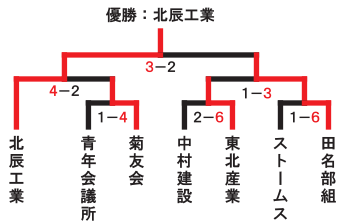
K 北辰工業株式会社
分室(仮)

〒991-1111 青森県八戸市東山田町1-1-1
TEL 0178-32-4488 FAX 0178-32-4487
http://northdragon.mongolian.jp

財団法人南部町健康増進公社理事長杯争奪
第14回青森県社会人アイスホッケー大会

ついに始まった新シーズンの大会に選手たちは不安を隠さずにはいられない。北辰工業社会人アイスホッケー部唯一の優勝カップは守り切れるのか！

忘れはしない決勝戦。相手は田名部組。そして昨シーズンに続きまさかのGWS。ドキドキムードのベンチにキャプテン田島の登場！さすがGK山田が泣きながら抱きついてきた。これで勝ちが確定すると思っただろう。その後、思わぬキャプテンの登場に動揺した田名部組はシュートを外し、逆に落ち着きを取り戻した北辰工業はミスターGWS箱田が冷静に決めた。そしてその瞬間



間キャプテンは宙に七回舞った。なにはともあれ二連覇達成！噂によると八番サイトに、野菜を貰える大会だけ強いチームだとカキコされているらしいが。しかし、これが誰もが予想しない怒涛のシーズンの始まりであった。

第22回青森県社会人会長杯
アイスホッケー大会

この大会は、昨シーズン五位に終わった悪夢の大会である。まずは前戦から手早く二連敗。高すぎる、壁が高すぎる。この大会には魔物が住んでいる。この大会にはGK川島は来れなかった。こここそとばかりにGK山田の必殺技炸裂！なんと、昨シーズンよりも激しさが増していたのだ。この大会は田名部組にもト



コトンやられた大会であり、ここで気付いたのだ。北辰工業は前回勝利した相手にはムチャクチャ弱いのである。このことは他のチームには絶対に知られてはならない。そして青年会議所戦には何故か選手が集まらない。後に重大さに気付くことになるのだが。

順位	チーム名	勝数	試合	勝数	引分	敗数	得点	失点	得失
1	田名部組	18	6	6	0	0	28	4	24
2	青年会議所	15	6	5	0	1	29	11	18
3	北辰工業	12	6	4	0	2	19	15	4
4	菊友会	6	6	2	0	4	18	22	-4
5	中村建設	6	6	2	0	4	20	26	-6
6	ストームス	6	6	2	0	4	18	26	-8
7	東北産業	6	6	0	0	6	6	34	-28

第32回青森県社会人アイスホッケーリーグ
— 東北大会予選 —

過激な大会であった。上位三チームによる三つ巴の乱戦。得失点差に初めてのリリーグ優勝&東北大会出場権をようやく手にした。会長杯以来、少しくルダウンがあったわりには他のチームの選手もわりと走っていた。なんといっても今シーズンのベストバウトは、ストームス戦だろう。残り時間三分で二点差の場面。とりあえず監督は諦めていただろう。大会初戦とあって、ここでの敗戦は東北大会出場へ大きく後退する試合でもあった。それだけ大事な試合で奇跡は起きか七十五秒！



順位	チーム名	勝数	試合	勝数	引分	敗数	得点	失点	得失
1	北辰工業	15	6	5	0	1	37	16	21
2	田名部組	15	6	5	0	1	24	8	16
3	中村建設	15	6	5	0	1	25	19	6
4	ストームス	6	6	2	0	4	31	33	-2
5	東北産業	6	6	2	0	4	13	18	-5
6	青年会議所	3	6	1	0	5	13	30	-17
7	菊友会	3	6	1	0	5	17	36	-19



：気付けば選手たちはジョッキを片手に受けた。この試合に感銘を受けたミスターは、その興奮を周りに伝えるべく「ホクシンスポーツ」を創り上げた。そう、この試合こそがホクスポの原点となった試合なのである。そしてこの勢いそのままに選手たちは郡山へ向かうのであった。

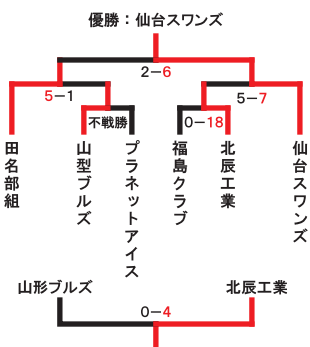
第22回東北クラブチームアイスホッケー大会

初めての旅路。北辰工業アイスホッケー部は、東北全域にその名を轟かせることが出来るのだろうか？

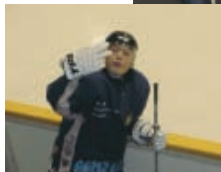
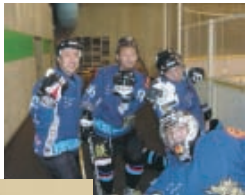
その日二十四時出発のバスに千鳥足の監督がやって来た。一行は郡山に着く午前四時半まで鬼殺しと闘っていた。



鬼に殺されかけた一行は、なんとか会場まで足を運んだ。記念すべき第一戦目は18-0。そして勝利のビールを飲んでるところへ遅刻組みがやって来た。続く仙台スワローズ戦では7-5で負けてしまったが、実は1行の本当の敵は夜の郡山なのである。この日、唯一ゴールを奪えなかった左館の一気をつけに、本日の三試合目が開始した。一行は朝方まで酔いしれ、翌朝七時二十分にホテルを後にした。



大会二日目の三位決定戦。山形ブルズを相手に4-0で勝利したものの、一行はポロポロになっていた。が、帰りのバスでは最後の力を振り絞り、カラオケをしながら八戸まで飲み明かした。午後七時、帰路についた一行はとりあえず解散したが、まだ余力を残していた監督、キャプテン及び助っ人達はそのまま八戸の街へと姿を消していったのだ。



大会



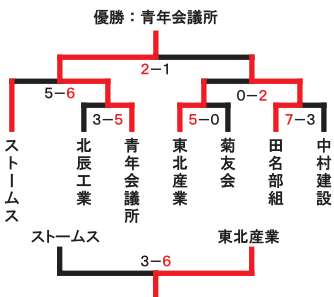
成績

丸谷資重朗杯争奪第17回青森県
社会人アイスホッケートーナメント

東北大会から帰ってきから二日後に始まったわけだが、連日の過密スケジュールにより選手たちは既に疲れ果てていた。ほとんどの選手の翼は折れていた。キャプテンのステイックも折れ、GK山田の心も完全に折れ、Aキャプテン三戸の肋骨も折れる寸前だった。

この日の相手は奇しくも青年会議所。例によって選手が全然集まらなかった。こうして今シーズン最後の大会は、あつけなく一回戦で敗退し、幕

見せる試合をすることで定評がある北辰工業アイスホッケー部だが、この日は何も見せることが無かった。写真もたいてい撮っていない。応援団の皆様には申し訳ございませんでしたが、来シーズンの良い目標ができました。



	優勝	試合	勝数	引分	敗数	勝率	得点	得点率	補点	補点率	失点	失点率	反則	反則率
通算成績	3	34	22	0	12	.647	148	4.35	152	4.47	110	3.24	187	5.50
07-08 成績	1	16	9	0	7	.563	55	3.44	55	3.44	63	3.94	113	7.06
08-09 成績	2	18	13	0	5	.722	93	5.17	97	5.39	47	2.61	74	4.11